潮来市立延方小学校(NOBUKATA　ELEMENTARY　SCHOOL) 学校便り　2025. 12. 3 発行

第12号
児童数 314名
(男182名女132)

のぶっ子

みんなが主役・みんなで学ぶ学校

あいことば：あいあい(I. I)大作戦　スローガン：やさしく かしこく たくましく

〒311-2442
潮来市小泉2090

Tel :0299-66-2076
Fax:0299-66-4692
URL:https://www.itako-school.jp/nobukata-el/

１年生が県民の森に秋を探しに行きました。松ぼっくりやどんぐり、色々な形の葉っぱを楽しそうに見つけていました。

１年生が親子行事で「おなか元気教室」を行いました。腸の大切さや乳酸菌の働きなどを分かりやすく教えていただきました。

３年生が消防署見学に行きました。救急車の出動や消防車のしくみ等の見学を通して、暮らしを守る仕事の大変さを学びました。

１、３、５年生で、栄養教諭を招いて食に関する授業を行いました。給食や栄養の大切さについての講話や餅つきを行いました。

JRC ボランティア委員会のみなさんが、赤い羽共同募金に取り組みました。たくさんの善意が寄せられて素晴らしかったです。

いじめ防止集会を行いました。各クラスでいじめ防止の標語を発表した後、「ありがとうの花」を全員で斉唱しました。

持久走記録会を実施しました。今年度から学校スタートの公道コースに変更しました。コースの公道利用は、2009 年以来となります。高学年は吉田神社までの 1,700m、中学年は 1,200m、低学年は 800m のコースに挑戦しました。保護者ボランティアの皆さまやコミュニティスクール協議会の皆さまのご協力のおかげで、無事に実施することができました。児童からは「走りやすかった」「自己記録が出た」などの喜びの声がたくさん聞こえました。

潮来市青少年の集い

先日行われたこのイベントでは、市内の小中高校生名が、将来の夢や日々感じていることを、多くの観衆の前で発表しました。小学校からは５名が登壇し、それぞれ素晴らしい夢を語ってくれました。

・サッカーは兄姉への憧れから始め、僕の大切な夢となった。ドリブルを武器にするため毎日自主練習を続け、食事や睡眠にも気を付けて体づくりにも励んできた。努力の成果が実り、技術の向上を実感したことでさらに向上心が高まった。プロ選手になって活躍するという夢に向かって、これからも努力を続けたい。

・小２から大好きなバスケットボールを続け、背の高い選手にも勝てるよう技術練習に励んでいる。憧れのコービーブライアント選手の 24 番を背負い、その思いに近づくため勉強や学級委員の仕事にも全力で取り組んでいる。将来は人に夢を与え、仲間に信頼される選手になりたい。

・小さい頃から歌とダンスが大好きで小２から K-POP ダンスを習い始めた。最初はとても難しかったが、「先生みたいに踊りたい」と思って必死に練習してきた。また、憧れの人から「諦めない心や努力する大切さ」も学んだ。さらに、四月の発表会を通して「自分も挑戦する人の背中を押せる存在になりたい」と強く思うようになった。

・小３での入院時、寄り添ってくれた看護師さんの言葉に安心した経験と、看護師として患者さんを支える母の姿に憧れ、看護師を目指すようになった。人と話すことが好きな自分の長所を生かし、相手の気持ちに寄り添える人になるため努力を続け、将来は患者さんの笑顔を守れる看護師になりたいと考えている。

・ほご犬やほご猫の存在を知って衝撃を受けたことから、将来はその動物たちを助ける仕事に就きたいと考えるようになった。人間に傷つけられた動物も、愛情をもって世話をすれば心を開くことを知り、動物の体や心について学びながら、自分にできることを増やしていきたいと努力している。多くの人にほご動物の現状を知ってもらい、助けたいと思う仲間を増やすことで、すべての動物が幸せに暮らせる世界をつくりたいと願っている。

発表してくれた子供たちだけではなく、全ての子供たちが素晴らしい夢をもち、その実現に向けて努力して欲しいと思います。